

CONTENTS 目次

- 2 特集 やいた 二十歳 おめでとう
- 8 地域おこし通信・ヤイタゴハン ほか
- 10 図書館へGO！・はつらつ通信 ほか
- 12 今月のニュース&トピックス
- 14 市からのお知らせ
- 24 クイズ&アンケート・編集後記

COVER 表紙の写真



表紙は、当日用意されたフォトブースで撮影したものです。あの頃のみんと再会し、二十歳になった皆さんの顔に、あどけない笑顔がよみがえりました。当日の様子は市インスタグラムでも紹介しています。



Instagram

POPULATION 人口 (1月1日現在)

30,117 人 (△29)	出生	10 人
男 15,006 人 (△21)	死亡	47 人
女 15,111 人 (△8)	転入	45 人
13,373 世帯 (△17)	転出	37 人
() 内は 12 月 1 日との比較	※住民基本台帳をもとに算出	
△は減		

特集

やいた 二十歳 おめでとう

1 月 12 日 (日)、文化スポーツ複合施設で「令和 7 年 矢板市二十歳のつどい」が開催されました。一般の方も入場できるようになった今回は、258 人の二十歳を含む 450 人が一堂に会し、二十歳の門出を祝福しました。今号では、二十歳の皆さんのエネルギッシュな笑顔と将来への想いをお届けします。





中高生ボランティア

のべ78人の中高生ボランティアが参加し、前日までの会場準備などの裏方作業や当日の受付補助やおもてなしなど、さまざまな場面で運営を支えてくれました。

当日のインタビューで参加者は「お祝いの気持ちを込めて参加した。一生に一度しかない二十歳の門出と一緒に祝いできてうれしい」「運営側の大変さもわかり、貴重な経験ができた」などと話してくれました。



オール矢板で「おめでとう」

公式インスタグラムでは12月上旬から地域の皆さんと「二十歳のつどい祝福動画」を投稿してきました。当日までの参加者は100人以上。市民の方はもちろん、地域の企業や団体など矢板市にゆかりのある方々が参加し、世代を超えたたくさんの「おめでとう」が祝福リレーとなり、つながりました。

当日は、二十歳の皆さんによる「ありがとう」の気持ちを込めたけん玉チャレンジも。1カ月にわたり盛り上がりをもせた投稿は、こちらからご覧ください。

矢板市生涯学習課公式
y.show.gaku



Instagram



祝

10年後の自分へ

将来の私は夢や目標を叶えているだろうか——。
二十歳の皆さんに10年後の自分に向けてメッセージを
書いてもらいました。



二十歳のつどい関連事業

クロストーク 市長 ~~二十歳~~ 2024

毎年11月に関連事業として開催している
クロストークでは、代表として参加した5人
が、二十歳となった今、それぞれに想う「こ
れから」について話し合いました。

二十歳が思う これから

インバウンド
魅力 SNS 発信
少子高齢化
矢板市長と語る
交流人口
映えスポット
多様性
自慢のふるさと
発信力
自然限界
夢
感謝
観光
人のつながり



世の中の変化を見据えて、自分なりの対策な
どを考えていることに驚きました。社会の中
でしなやかに生きる、生き抜く目がすでに備わっ
て、頼もしく思いました。皆さんが自信をもっ
て「矢板出身」と言えるようなまちづくりを
続け、若い世代にバトンをつないでいければ
と思います。

市長 森島 武芳

大学生、社会人など二十歳になった皆さんは、立場は違えどそれぞ
れの場所で夢に向かってまい進していました。あの頃一緒に笑い合っ
た旧友は今、何を想って生きているのか、市長という立場はどのよう
な目線なのか——。

二十歳という門出に、違う道を歩み始めたふるさとの仲間と交
わるクロストーク。知らない分野の話から、いろいろな考え方を
知ることによって更なる成長につなげてもらえればうれしいです。



クロストーク動画